

新型コロナウイルス感染症対策 府の大規模接種会場 まず1か所設置を 自宅療養者向けの往診 5月中に府全域で

公明党大阪府議会議員団(肥後洋一郎幹事長)は14日、吉村洋文知事に新型コロナウイルス感染症対策について17項目の緊急要望を提出しました。

肥後幹事長らは円滑なワクチン接種に向け、府でも独自に大規模接種会場を複数設けた上で、会場までの移動支援を要望。さらに、自宅療養者向けの往診やオンライン診療体制の拡充などを訴えました。

府が実施している営業時間短縮協力金の速やかな支給や、酒類販売事業者に国が支給する月次支援金への府独自の上乗せなども求めました。

協力金支給を速やかに 体制を強化

吉村知事からは「①大規模接種会場はまず1か所設置したい ②自宅療養者向けの往診・オンライン診療体制は5月中に大阪府全域で提供したい ③協力金の支給は府職員を増やして体制を強化し、第2期分以降の手続き簡略化も進めたい」との趣旨の回答がありました。



▲公明党府議団の緊急要望を吉村知事に提出(5月14日、府庁)

・・・大阪府政に関するご意見・ご要望はお気軽に最寄りの公明党府議にお寄せください・・・



川岡 栄一
大阪市大正区・西成区



加治木 一彦
大阪市淀川区



三宅 史明
大阪市東淀川区



中村 広美
大阪市住吉区



藤村 昌隆
大阪市平野区



垣見 大志朗
岸和田市



八重樫 善幸
豊中市



三浦 寿子
吹田市



林 啓二
高槻市・三島郡



大橋 章夫
枚方市



中野 剛
茨木市



大山 明彦
八尾市



肥後 洋一郎
寝屋川市



内海 久子
大東市・四條畷市



山下 浩昭
東大阪市